

積算編

揺動圧入式立坑築造工法

REVO立坑機

レボ工法

積算編

揺動圧入式鋼管立坑築造工 積算

レボ工法 揺動圧入式鋼管立坑築造工法

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
ケーシング	呼び径	m				ケーシング単価表
先端ケーシング加工費		式	1			ケーシング単価表
仮設ケーシング	呼び径	回	1			機械損料一覧表
圧入掘削積込工		時間	T _c			C - 1
ケーシング引抜工		時間	T _p			C - 2
機械設置・撤去工		回				C - 3
機械移設工		回				C - 4
ケーシング溶接工		m				C - 5
底スラブ築造工		箇所	1			C - 6
残土処分工		m ³				C - 7
機械運搬工		回				C - 8
1箇所当り直接工事費 合計						

レボ協会ホームページにて、無料で積算をすることができます。

URL <http://www.revokyoukai.co.jp>

C - 1号代価表 圧入掘削積込工

1時間当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.15			1人/T
とび工		人	0.15			1人/T
普通作業員		人	0.30			2人/T
レボ運転		時間	1			C - 1 - 1
掘削機運転		時間	1			C - 1 - 2
トラッククレーン賃料	4.8~4.9t吊	日	0.09			0.6/7
1時間当り 計						

備考 T：運転日当り運転時間（6.7）

C - 1 - 1号代価表 レボ運転費（圧入掘削積込時）

1時間当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
特殊作業員		人	0.15			1人/T
発動発電機運転		日	0.15			C - 1 - 3
レボ損料		時間	1			機械損料一覧表
諸雑費		式	1			上記合計の0.5%
1時間当り 計						

備考 1. 諸雑費は上記合計の0.5%を計上する。
2. T：運転日当り運転時間（6.7）

C - 1 - 2号代価表 掘削機運転費

1時間当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
軽油		ℓ				0.188L/kW.h × kW
特殊運転手		人				T =
掘削機損料		時間	1			kW
諸雑費		式	1			
1時間当り 計						

備考 1. 現場状況、掘削深に応じた掘削機を用いる。
2. $T = \frac{\text{年間標準運転時間}}{\text{年間標準運転日数}}$
3. 労務歩掛は、建設省土木工事積算基準の建設機械運転労務による。

C - 1 - 3号代価表 発動発電機運転費

1日当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
軽油		ℓ				0.173L/kW.h × kW × 6.7h
発動発電機賃料	60KVA	日	1			kW
諸雑費		式	1			
1日当り 計						

C - 2号代価表 ケーシング引抜工

1時間当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.15			1人/T
とび工		人	0.15			1人/T
普通作業員		人	0.30			2人/T
レボ運転		時間	1			C - 2 - 1
トラッククレーン賃料	4.8~4.9t吊	日	0.09			0.6 / 7
1時間当り 計						

備考 T : 運転日当り運転時間 (6.7)

C - 2 - 1号代価表 レボ運転費 (引抜時)

1時間当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
特殊作業員		人	0.15			1人/T
発動発電機運転		日	0.15			C - 1 - 3
レボ損料		時間	1			機械損料一覧表
諸雑費		式	1			上記合計の0.5%
1時間当り 計						

備考 1 . 諸雑費は上記合計の0.5%を計上する。
2 . T : 運転日当り運転時間 (6.7)

C - 3号代価表 機械設置・撤去工

1回当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.80			
とび工		人	0.80			
普通作業員		人	1.60			
レボ運転		時間	1			C - 2 - 1
トラッククレーン賃料	4.8~4.9t吊	日	0.33			
1回当り 計						

C - 4号代価表 機械移設工

1回当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.40			
とび工		人	0.40			
普通作業員		人	0.80			
レボ運転		時間	0.50			C - 2 - 1
トラッククレーン賃料	4.8~4.9t吊	日	0.17			
1回当り 計						

備考

1. 夜間開放する場合は、施工日数分、機械移設工を計上する。
2. 同一現場内で複数箇所施工する場合は、2箇所目より、機械移設工を計上する。
3. 施工箇所が1箇所のみの場合は、機械設置・撤去工を計上する。

C - 5号代価表 ケーシング溶接工

1m当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.01			
溶接工		人	0.076			
普通作業員		人	0.021			
電機溶接機運転	エンジン付 300A	日	0.076			C - 5 - 1
溶接棒		kg	0.40			
諸雑費		式	1			溶接棒の30%
1m当り 計						

備考

1. 諸雑費は溶接棒金額の30%以内を上限として計上できる。
2. エンジン付き溶接機を使用する。

C - 5 - 1号代価表 電機溶接機運転

1日当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
軽油		ℓ				0.231L/kW.h × kW × 6.7h
電機溶接機損料	エンジン付 300A	日	1			kW
諸雑費		式	1			
1日当り 計						

C - 6号代価表 底スラブ築造工

1箇所当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
底スラブコンクリート打設工		m ³				表 - 1 C - 6 - 1
立坑内うわ水排水工		式	1			C - 6 - 2
レイトンス除去工		式	1			C - 6 - 3
1箇所当り 計						

表 - 1 底スラブコンクリート量

1箇所当り 呼び径	底スラブコンクリート量
1500	1.807m ³
1800	2.607m ³
2000	3.220m ³

備考

1500 : $0.75 \times 0.75 \times \times 0.3 + 0.762 \times 0.762 \times \times 0.7$ 1.807
 1800 : $0.9025 \times 0.9025 \times \times 0.3 + 0.9145 \times 0.9145 \times \times 0.7$ 2.607
 2000 : $1.004 \times 1.004 \times \times 0.3 + 1.016 \times 1.016 \times \times 0.7$ 3.220

C - 6 - 1号代価表 底スラブコンクリート打設工

1m³当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.72			
特殊作業員		人	0.84			
普通作業員		人	3.06			
コンクリート		m ³	10.60			24-18-20-BB
消耗雑品	トミー管等	式	1			労務費の4%
計						10m ³ 当り
1m ³ 当り 計						計 / 10m ³

備考 消耗雑品は、労務費の4%を計上する。

C - 6 - 2号代価表 立坑内うわ水排水工

1式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
特殊作業員		人	0.16			
ポンプ損料		日	0.50			1.5kw
発動発電機運転		日	0.50			C - 1 - 3
1式当り 計						

C - 6 - 3号代価表 レイタンス除去工

1式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.50			
特殊作業員		人	0.50			
普通作業員		人	1			
汚泥吸排車運転	3.1~3.5t積	m ³				表 - 2 C - 6 - 3 - 1
産業廃棄物処理		m ³				表 - 2
1式当り 計						

表 - 2 レイタンス発生量

1箇所当り 呼び径	レイタンス発生量
1500	0.71m ³
1800	1.03m ³
2000	1.27m ³

備考

1500 : 0.75 × 0.75 × × 0.4 0.71
 1800 : 0.9025 × 0.9025 × × 0.4 1.03
 2000 : 1.004 × 1.004 × × 0.4 1.27

C - 7号代価表 残土処分工

1 m³当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
残土運搬工		m ³	1			C - 7 - 1
残土処分費		m ³	1			
1 m ³ 当り 計						

C - 6 - 3 - 1号代価表 汚泥吸排車運転

参考積算編 P124 ㊦ 4 『立坑築造工における産業廃棄物処分工について』を参考にして下さい。

C - 7 - 1号代価表 残土運搬工 (ダンプトラック運転工)

参考積算編 P125 ㊦ 5 『ケーシング立坑築造工における残土処分工について』を参考にして下さい。

C - 8号代価表 機械運搬工

参考積算編 P115 ㊦ 1 1 『レボ立坑機の運搬について』を参考にして下さい。

压入式立坑築造工法

REVO 立坑機

レボ 工法

積算編

圧入式鋼管立坑築造工 積算

レボ 工法 圧入式立坑築造工法 ケーシング回収方式

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
Aケーシング	呼び径 1500	m				ケーシング単価表
Bケーシング	呼び径 1500	基	1			機械損料一覧表
A・Bケーシング 接続加工費		式	1			ケーシング単価表
先端ケーシング加工費		式				ケーシング単価表
Cケーシング(0.5m)	呼び径 1500	基				機械損料一覧表
Cケーシング(1.0m)	呼び径 1500	基				機械損料一覧表
Cケーシング(1.5m)	呼び径 1500	基				機械損料一覧表
坑口窓		枚				ケーシング単価表
仮設ケーシング(1.5m)	呼び径 1500	回	2			立坑築造時及びケーシング回収時使用 機械損料一覧表
止水材		本				ケーシング接続1箇所当たり1本使用 材料単価表
圧入掘削積込工		時間	T _{C1}			C - 1
ケーシング引抜工		時間	T _{P1}			C - 2
ケーシング回収工		時間	T _{P2}			C - 3
機械設置・撤去工		回				C - 4
機械移設工		回				C - 5
底スラブ築造工		箇所	1			C - 7
残土処分工		m ³				C - 8
機械運搬工		回				C - 9
1箇所当り直接工事費 合計						

レボ協会ホームページにて、無料で積算をすることができます。

URL <http://www.revokyoukai.co.jp>

レボ 工法 圧入式立坑築造工法 ケーシング部分回収方式

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
ケーシング	呼び径 1500	m				ケーシング単価表
先端ケーシング加工費		式				ケーシング単価表
Cケーシング(1.5m)	呼び径 1500	基	1			機械損料一覧表
仮設ケーシング(1.5m分)	呼び径 1500	回	2			立坑築造時及びケーシング回収時使用 機械損料一覧表
止水材		本	1			ケーシング接続1箇所当り1本使用 材料単価表
圧入掘削積込工		時間	T _{C1}			C - 1
ケーシング引抜工		時間	T _{P1}			C - 2
ケーシング回収工		時間	T _{P2}			C - 3
機械設置・撤去工		回				C - 4
機械移設工		回				C - 5
ケーシング溶接工		m				C - 6
底スラブ築造工		箇所	1			C - 7
残土処分工		m ³				C - 8
機械運搬工		回				C - 9
1 箇所当り直接工事費 合計						

レボ協会ホームページにて、無料で積算をすることができます。

URL <http://www.revokyoukai.co.jp>

レボ 工法 圧入式立坑築造工法 ケーシング在置方式

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
ケーシング	呼び径 1500	m				ケーシング単価表
先端ケーシング加工費		式				ケーシング単価表
仮設ケーシング(1.5m分)	呼び径 1500	回	1			立坑築造時使用 機械損料一覧表
圧入掘削積込工		時間	T_{C1}			C - 1
ケーシング引抜工		時間	T_{P1}			C - 2
機械設置・撤去工		回				C - 4
機械移設工		回				C - 5
ケーシング溶接工		m				C - 6
底スラブ築造工		箇所	1			C - 7
残土処分工		m ³				C - 8
機械運搬工		回				C - 9
1 箇所当り直接工事費 合計						

レボ協会ホームページにて、無料で積算をすることができます。

URL <http://www.revokyoukai.co.jp>

レボ 工法 人孔設置用簡易土留方式

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
ケーシング	呼び径 1500	基	1			機械損料一覧表
ケーシング	呼び径 1500	基				機械損料一覧表
圧入掘削積込工		時間	T _{C1}			C - 1
ケーシング回収工		時間	T _{P2}			C - 3
機械設置・撤去工		回				C - 4
残土処分工		m ³				C - 8
機械運搬工		回				C - 9
1 箇所当り直接工事費 合計						

レボ 工法 取付管接続用簡易土留方式

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
ケーシング	呼び径 1500	基	1			機械損料一覧表
ケーシング	呼び径 1500	基				機械損料一覧表
圧入掘削積込工		時間	T _{C1}			C - 1
ケーシング回収工		時間	T _{P2}			C - 3
機械設置・撤去工		回				C - 4
残土処分工		m ³				C - 8
機械運搬工		回				C - 9
1 箇所当り直接工事費 合計						

C - 1号代価表 圧入掘削積込工

1時間当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.15			1人/T
とび工		人	0.15			1人/T
普通作業員		人	0.30			2人/T
レボ 運転		時間	1			C - 1 - 1
掘削機運転		時間	1			C - 1 - 2
クレーン付トラック運転	t積, t吊	時間	0.60			C - 1 - 3
1時間当り 計						

備考 T : 運転日当り運転時間 (6.7)

C - 1 - 1号代価表 レボ 運転費 (圧入掘削積込時)

1時間当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
特殊作業員		人	0.15			1人/T
発動発電機運転		日	0.15			C - 1 - 4
レボ 損料		時間	1			機械損料一覧表
諸雑費		式	1			上記合計の0.5%
1時間当り 計						

備考 1. 諸雑費は上記合計の0.5%を計上する。
2. T : 運転日当り運転時間 (6.7)

C - 1 - 2号代価表 掘削機運転費

1時間当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
軽油		ℓ				0.188L/kW.h × kW
特殊運転手		人				T =
掘削機損料		時間	1			kW
諸雑費		式	1			
1時間当り 計						

備考 1. 現場状況、掘削深に応じた掘削機を用いる。
2. $T = \frac{\text{年間標準運転時間}}{\text{年間標準運転日数}}$
3. 労務歩掛は、建設省土木工事積算基準の建設機械運転労務による。

C - 1 - 3号代価表 クレーン付トラック運転費

1時間当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
軽油		ℓ				0.054L/kW.h × kW
特殊運転手		人				T =
クレーン付トラック損料	t積, t吊	時間	1			kW
諸雑費		式	1			
1時間当り 計						

備考

1. $T = \frac{\text{年間標準運転時間}}{\text{年間標準運転日数}}$
2. 労務歩掛は、建設省土木工事積算基準の建設機械運転労務による。

C - 1 - 4号代価表 発動発電機運転費

1日当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
軽油		ℓ				0.173L/kW.h × kW × 6.7h
発動発電機賃料	10KVA	日	1			kW
諸雑費		式	1			
1日当り 計						

C - 2号代価表 ケーシング引抜工

1時間当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.15			1人/T
とび工		人	0.15			1人/T
普通作業員		人	0.30			2人/T
レボ 運転		時間	1			C - 2 - 1
クレーン付トラック運転	t積, t吊	時間	0.60			C - 1 - 3
1時間当り 計						

備考

T : 運転日当り運転時間 (6.7)

C - 2 - 1号代価表 レボ 運転費（引抜時）

1時間当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
特殊作業員		人	0.15			1人/T
発動発電機運転		日	0.15			C - 1 - 4
レボ 損料		時間	1			機械損料一覧表
諸雑費		式	1			上記合計の0.5%
1時間当り 計						

備考

1. 諸雑費は上記合計の0.5%を計上する。
2. T : 運転日当り運転時間 (6.7)

C - 3号代価表 ケーシング回収工

1時間当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.15			1人/T
とび工		人	0.15			1人/T
普通作業員		人	0.30			2人/T
レボ 運転		時間	1			C - 2 - 1
クレーン付トラック運転	t積, t吊	時間	0.60			C - 1 - 3
1時間当り 計						

備考

- T : 運転日当り運転時間 (6.7)

C - 4号代価表 機械設置・撤去工

1回当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.50			
とび工		人	0.50			
普通作業員		人	1.0			
レボ 運転		時間	0.6			C - 2 - 1
クレーン付トラック運転	t積, t吊	時間	2.0			C - 1 - 3
1回当り 計						

C - 5号代価表 機械移設工

1回当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.40			
とび工		人	0.40			
普通作業員		人	0.80			
レボ 運転		時間	0.50			C - 2 - 1
クレーン付トラック運転	t積, t吊	時間	1.70			C - 1 - 3
1回当り 計						

備考

1. 夜間開放する場合は、施工日数分、機械移設工を計上する。
2. 同一現場内で複数箇所施工する場合は、2箇所目より、機械移設工を計上する。
3. 施工箇所が1箇所のみの場合は、機械設置・撤去工を計上する。

C - 6号代価表 ケーシング溶接工

1m当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.01			
溶接工		人	0.076			
普通作業員		人	0.021			
電機溶接機運転	エンジン付 300A	日	0.076			C - 6 - 1
溶接棒		kg	0.40			
諸雑費		式	1			溶接棒の30%
1m当り 計						

備考

1. 諸雑費は溶接棒金額の30%以内を上限として計上できる。
2. エンジン付き溶接機を使用する。

C - 6 - 1号代価表 電機溶接機運転

1日当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
軽油		ℓ				0.231L/kW.h x kW x 6.7h
電機溶接機損料	エンジン付 300A	日	1			kW
諸雑費		式	1			
1日当り 計						

C - 7号代価表 底スラブ築造工

1箇所当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
底スラブコンクリート打設工		m ³	1.36			C - 7 - 1
立坑内うわ水排水工		式	1			C - 7 - 2
レイトンス除去工		式	1			C - 7 - 3
1箇所当り 計						

備考 0.75 × 0.75 × × 0.3 + 0.762 × 0.762 × × 0.45 1.360

C - 7 - 1号代価表 底スラブコンクリート打設工

1m³当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.72			
特殊作業員		人	0.84			
普通作業員		人	3.06			
コンクリート		m ³	10.60			24-18-20-BB
消耗雑品	トミー管等	式	1			労務費の4%
計						10m ³ 当り
1m ³ 当り 計						計 / 10m ³

備考 消耗雑品は、労務費の4%を計上する。

C - 7 - 2号代価表 立坑内うわ水排水工

1式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
特殊作業員		人	0.16			
ポンプ損料		日	0.50			1.5kw
発動発電機運転		日	0.50			C - 1 - 4
1式当り 計						

C - 7 - 3号代価表 レイタンス除去工

1式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.50			
特殊作業員		人	0.50			
普通作業員		人	1			
汚泥吸排車運転	3.1~3.5t積	m ³	0.71			C - 7 - 3 - 1
産業廃棄物処理		m ³	0.71			
1式当り 計						

備考 1500 : 0.75 × 0.75 × × 0.4 0.71

C - 8号代価表 残土処分工

1 m³当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
残土運搬工		m ³	1			C - 8 - 1
残土処分費		m ³	1			
1 m ³ 当り 計						

C - 7 - 3 - 1号代価表 汚泥吸排車運転

参考積算編 P124 『4 立坑築造工における産業廃棄物処分工について』を参考にして下さい。

C - 8 - 1号代価表 残土運搬工 (ダンプトラック運転工)

参考積算編 P125 『5 . ケーシング立坑築造工における残土処分工について』を参考にして下さい。

C - 9号代価表 機械運搬工

参考積算編 P116 『1 2 . レボ 立坑機の運搬について』を参考にして下さい。

低耐荷力方式

REVO推進機

Uモール工法

積算編

低耐荷力方式 仮管併用圧入2工程(管置換方式) 硬質塩ビ管推進工法 積算

Uモール工法 硬管塩ビ管推進工法 仮管併用圧入2工程(管置換方式)

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
推進管	呼び径	本				L = 800mm
管推進工		式				C - 1
仮設備工		式				C - 2
直接工事費 合計						

C - 1号代価表 管推進工

1式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
誘導管推進工		m				C - 1 - 1
仮管推進工		m				C - 1 - 2
埋設管推進工(管置換工)		m				C - 1 - 3
残土処分工		m				C - 1 - 4
1式当り 計						

C - 2号代価表 仮設備工

1式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
機械据付・撤去工		回				C - 2 - 1
機械据換工		回				C - 2 - 2
坑口工		箇所				C - 2 - 3
既設人孔到達工		箇所				C - 2 - 4
鏡切工		箇所				C - 2 - 5
先導カッター据付・撤去工		箇所				C - 2 - 6
誘導管回収工		m				C - 2 - 7
仮管回収工		m				C - 2 - 8
スクリーコンベヤ類引抜工		m				C - 2 - 9
1式当り 計						

C - 1 - 1号代価表 誘導管推進工

1 m当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	1			
特殊作業員		人	2			
普通作業員		人	2			
電力料		Kwh				表 - 1
発動発電機運転	45KVA	日	1			必要に応じて計上し その場合は電力料は 計上しない C - 1 - 1 - 1
クレーン付トラック運転	4t積,2.9t吊	時間	6.7			C - 1 - 1 - 2
機械・器具損料		日	1			C - 1 - 1 - 3
諸雑費		式	1			
計						1日当り
1 m当り						計 / 誘導管日進量

表 - 1 1日当り必要電気量

機種	1日当り必要電力量(Kwh)
Uモ-ル1500	93
Uモ-ル1500RV	51

備考 電気類稼働率.....0.5
 1日当り稼働時間.....6.7時間
 Uモ-ル1500油圧ユニット.....27.5kw
 Uモ-ル1500RV油圧ユニット.....15.0kw
 従って、
 Uモ-ル1500 = 27.5 × 6.7 × 0.5 93kwh
 Uモ-ル1500RV = 15.0 × 6.7 × 0.5 51kwh

C - 1 - 1 - 1号代価表 発動発電機運転

1日当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
軽油		ℓ				0.173L/kW.h × kW × 6.7h
発動発電機損料	45KVA	日	1			kW
諸雑費		式	1			
1日当り 計						

C - 1 - 1 - 2号代価表 クレーン付トラック運転

1時間当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
軽油		ℓ				0.054L/kW.h × kW
特殊運転手		人				T =
クレーン付トラック損料	4t積,2.9t吊	時間	1			kW
諸雑費		式	1			
1時間当り 計						

備考

1. $T = \frac{\text{年間標準運転時間}}{\text{年間標準運転日数}}$
2. 労務歩掛は、建設省土木工事積算基準の建設機械運転労務による。

C - 1 - 1 - 3号代価表 誘導管推進機械・器具損料

1日当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
誘導管推進機械器具損料(1)		日	1			C - 1 - 1 - 3 - 1
誘導管推進機械器具損料(2)		日	1			C - 1 - 1 - 3 - 2
1日当り 計						

C - 1 - 1 - 3 - 1号代価表 誘導管推進機械・器具損料(1)

1日当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
推進機械損料		日	1			機械損料一覧表
検測機械損料		日	1			機械損料一覧表
1日当り 計						

備考

推進機械損料は、運転日当りの運転時間(6.7時間)を乗じた損料とする。

C - 1 - 1 - 3 - 2号代価表 誘導管推進機械・器具損料(2)

1日当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
誘導管損料		本	b			使用器具損料一覧表 単価の1/2を計上
先導体損料	先導ヘッド	個	1			使用器具損料一覧表
油圧ホース損料		組	1			使用器具損料一覧表 単価の1/3を計上
計						
1日当り						計×誘導管日進量

備考

数量は次式により算出する。ただし、小数点以下は切り上げて正数とする。

$$b = 1 + L / r$$

ここに、L：1推進区間の推進延長

r：誘導管1本当りの延長(0.6m)

C - 1 - 2号代価表 仮管推進工

1m当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	1			
特殊作業員		人	2			
普通作業員		人	2			
電力料		Kwh				表 - 1
発動発電機運転	45KVA	日	1			必要に応じて計上し その場合は電力料は 計上しない C - 1 - 1 - 1
クレーン付トラック運転	4t積,2.9t吊	時間	6.7			発進及び到達立坑 C - 1 - 1 - 2
機械・器具損料		日	1			C - 1 - 2 - 1
諸雑費		式	1			
計						1日当り
1m当り						計/仮管日進量

C - 1 - 2 - 1号代価表 仮管推進機械・器具損料

1日当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
仮管推進機械器具損料(1)		日	1			C - 1 - 2 - 1 - 1
仮管推進機械器具損料(2)		日	1			C - 1 - 2 - 1 - 2
1日当り 計						

C - 1 - 2 - 1 - 1号代価表 仮管推進機械・器具損料(1)

1日当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
推進機械損料		日	1			機械損料一覧表
1日当り 計						

備考 推進機械損料は、運転日当りの運転時間(6.7時間)を乗じた損料とする。

C - 1 - 2 - 1 - 2号代価表 仮管推進機械・器具損料(2)

1日当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
誘導管損料		本	b			使用器具損料一覧表 単価の1/2を計上
先導カッター損料		個	1			使用器具損料一覧表
回転ジョイント損料		個	1			使用器具損料一覧表
スクリー損料		本	a			使用器具損料一覧表
仮管損料		本	a			使用器具損料一覧表 単価の1/2を計上
油圧ホース損料		組	1			使用器具損料一覧表 単価の1/3を計上
計						
1日当り						計×仮管日進量

備考 数量は次式により算出する。ただし、小数点以下は切り上げて正数とする。

$$a = 1 + L / r'$$

ここに、L：1 推進区間の推進延長

r'：仮管 1 本当りの延長(0.6m)

$$b = 1 + L / r'$$

ここに、L：1 推進区間の推進延長

r'：誘導管 1 本当りの延長(0.6m)

C - 1 - 3号代価表 埋設管推進工（管置換工）

1 m当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	1			
特殊作業員		人	2			
普通作業員		人	2			
電力料		Kwh				表 - 1
発動発電機運転	45KVA	日	1			必要に応じて計上し その場合は電力料は 計上しない C - 1 - 1 - 1
クレーン付トラック運転	4t積,2.9t吊	時間	6.7			発進及び到達立坑 C - 1 - 1 - 2
機械・器具損料		日	1			C - 1 - 3 - 1
諸雑費		式	1			
計						1日当り
1 m当り						計 / 埋設管日進量

C - 1 - 3 - 1号代価表 埋設管推進機械・器具損料

1日当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
埋設管推進機械器具損料(1)		日	1			C - 1 - 3 - 1 - 1
埋設管推進機械器具損料(2)		日	1			C - 1 - 3 - 1 - 2
1日当り 計						

C - 1 - 3 - 1 - 1号代価表 埋設管推進機械・器具損料（1）

1日当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
推進機械損料		日	1			機械損料一覧表
1日当り 計						

備考

推進機械損料は、運転日当りの運転時間（6.7時間）を乗じた損料とする。

C - 1 - 3 - 1 - 2号代価表 埋設管推進機械・器具損料(2)

1日当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
仮管損料		本	a			使用器具損料一覧表 単価の1/2を計上
油圧ホース損料		組	1			使用器具損料一覧表 単価の1/3を計上
計						
1日当り						計×埋設管日進量

備考

数量は次式により算出する。ただし、小数点以下は切り上げて正数とする。

$$a = 1 + L / r'$$

ここに、L：1推進区間の推進延長

r'：仮管1本当りの延長(0.6m)

C - 1 - 4号代価表 残土処分工

1m当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
ダンプトラック運転工	ダンプトラック 積 運搬距離 km	m ³	1			C - 1 - 4 - 1
処分費		m ³	1			
計						
1m当り						計×m当り掘削土量

備考

1. ダンプトラックは原則として借り上げ方式とし、残土の積み込み形態、運搬形態に適した方法で積算する。
2. ダンプトラックの車種及び台数は、1日当り掘削土量、仮置場の有無及び捨土に要する往復時間等を考慮して決めるものとする。数量は、1以上の正数とする。

C - 1 - 4 - 1号代価表 ダンプトラック運転工

1 m³当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
軽油		ℓ				
一般運転手		人				
ダンプトラック損料		日	1			C - 1 - 4 - 1 - 1
タイヤ損耗費		時間				
諸雑費		式	1			
計						
1 m ³ 当り						計 / 1日当り運搬土量

備考

1. 標準としては、2t・4tダンプトラックの借り上げ方式とする。なおこれにより難しい場合は、積み上げ方式とすることができる。
2. 軽油、一般運転手の数量は、運転時間に応じて計上する。

表 - 2 ダンプトラックの車種と積載量

単位：m³

土質 \ 車種	4 t 車	2 t 車
砂・土砂	2.2	1.1
礫質土	2.0	1.0

表 - 2 - 1 ダンプトラック借り上げ基準

種 別	4 t 車		2 t 車	
	回数	運転時間	回数	運転時間
1日当たり掘削土量				
1.1m ³ / 日以下			1	2
1.1~2.2m ³ / 日	1	2	2	4
2.2m ³ / 日以上	2	4	3	6

C - 1 - 4 - 1 - 1号代価表 ダンプトラック損料

1日当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
ダンプトラック		日	1	a		
ダンプトラック		時間	H	b		
1日当り 計						

備考

a : 供用1日当り損料
 b : 運転1時間当り損料
 H : ダンプトラック1日当り実働時間

C - 2 - 1号代価表 機械据付・撤去工

1回当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	2			
機械工		人	2			
普通作業員		人	2			
とび工		人	2			
電工		人	2			
クレーン付トラック運転	4t積,2.9t吊	時間	13.4			C - 1 - 1 - 2
1回当り 計						

備考

1箇所の立坑から片発進する場合のみ計上する。

C - 2 - 2号代価表 機械据換工

1回当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	1			
機械工		人	1			
普通作業員		人	1			
とび工		人	1			
電工		人	1			
クレーン付トラック運転	4t積,2.9t吊	時間	6.7			C - 1 - 1 - 2
1回当り 計						

備考

次スパンを前スパンと同一立坑内から発進する場合のみ計上する。

C - 2 - 3号代価表 坑口工

1箇所当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
止水器		組				表 - 3
鋼材溶接工		m				表 - 3 C - 2 - 3 - 1
鋼材切断工		m				表 - 3 C - 2 - 3 - 2
普通作業員		人				表 - 3
クレーン付トラック運転	4t積,2.9t吊	時間				表 - 3 C - 1 - 1 - 2
諸雑費		式				
1箇所当り 計						

備考

坑口工は、立坑内への土砂の流入を防止するために設置するもので、必要に応じ計上する。なお、1推進区間の必要箇所数は、発進部及び到達部の2箇所となる。ただし、既設人孔到達工を計上する場合は1箇所のみとなる。

表 - 3 坑口工歩掛表

1箇所当り

種 目 呼び径	止水器 (組)	鋼材溶接工 (m)	鋼材切断工 (m)	普通作業員 (人)	クレーン付トラック 運転時間 (時間)	摘 要
150	1	1.4	2.8	0.2	2.35	
200	1	1.6	3.2	0.3	2.68	
250	1	1.9	3.8	0.4	3.00	
300	1	2.1	4.2	0.5	3.35	

C - 2 - 3 - 1号代価表 鋼材溶接工

1 m当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.01			
溶接工		人	0.076			
普通作業員		人	0.021			
電機溶接機運転	エンジン付 250A	日	0.076			C - 2 - 3 - 1 - 1
溶接棒		kg	0.4			
諸雑費		式	1			溶接棒の30%
1 m当り 計						

備考

1. 諸雑費は溶接棒金額の30%以内を上限として計上できる。
2. エンジン付き溶接機を使用する。

C - 2 - 3 - 1 - 1号代価表 電機溶接機運転

1日当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
軽油		ℓ				0.231L/kW.h x kW x 6.7h
電機溶接機損料	エンジン付 250A	日	1			kW
諸雑費		式	1			
1日当り 計						

C - 2 - 3 - 2号代価表 鋼材切断工

1 m当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.007			
溶接工		人	0.053			
普通作業員		人	0.020			
酸素		m ³	0.163			
アセチレン		kg	0.028			
諸雑費		式	1			アセチレンの30%
1 m当り 計						

備考

- 諸雑費はアセチレン金額の30%以内を上限として計上できる。

C - 2 - 4号代価表 既設人孔到達工（坑口工）

1箇所当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
止水器		組	1			表 - 4
アンカーボルト	12×100mm	本				表 - 4
急結止水セメント		kg				表 - 4
はつり工		人				表 - 4
普通作業員		人				表 - 4
1箇所当り 計						

備考

1. 止水器は、既設マンホール用止水器を計上する。
2. 止水器撤去時、湧水が多く撤去が困難と思われる場合は、止水のための補足注入を計上する。
3. 既設人孔到達工は、必要に応じて計上する。

表 - 4 既設人孔到達工（坑口工）歩掛表

1箇所当り

種目 呼び径	止水器 (組)	アンカーボルト (本)	急結止水セメント (kg)	はつり工 (人)	普通作業員 (人)
150	1	8	11	0.3	2
200	1	8	16	0.3	2
250	1	8	22	0.4	2
300	1	8	28	0.4	2

備考

上表は、1号組立マンホール（壁厚75mm）の場合とする。

C - 2 - 5号代価表 鏡切工

1箇所当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
鏡切工		m				表 - 5 C - 2 - 5 - 1
1箇所当り 計						

表 - 5 鏡切延長

1箇所当り

種 目 呼び径	150	200	250	300
延 長 (m)	0.85	1.0	1.5	1.8

C - 2 - 5 - 1号代価表 鏡切工

1 m当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人				表 - 6
溶接工		人				表 - 6
普通作業員		人				表 - 6
諸雑費		式				表 - 6
1 m当り 計						

表 - 6 鏡切工歩掛表

切断延長 1 m当り

種目	土留種類	ライナープレート・計量鋼矢板 2.7~3.2(mm)	鋼矢板	
			型・ケーシング	型
世話役(人)		0.006	0.007	0.008
溶接工(人)		0.051	0.057	0.059
普通作業員(人)		0.019	0.022	0.022
諸雑費		労務費の5%	労務費の10%	

C - 2 - 6号代価表 先導カッター据付・撤去工

1箇所当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.15			
特殊作業員		人	0.30			
普通作業員		人	0.30			
クレーン付トラック運転	4t積,2.9t吊	時間	1			C - 1 - 1 - 2
1箇所当り 計						

C - 2 - 7号代価表 誘導管回収工

1 m当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.01			
特殊作業員		人	0.02			
普通作業員		人	0.02			
クレーン付トラック運転	4t積,2.9t吊	時間	0.05			C - 1 - 1 - 2
1 m当り 計						

C - 2 - 8号代価表 仮管回収工

1 m当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.01			
特殊作業員		人	0.02			
普通作業員		人	0.02			
クレーン付トラック運転	4t積,2.9t吊	時間	0.05			C - 1 - 1 - 2
1 m当り 計						

C - 2 - 9号代価表 スクリューコンベヤ類引抜工

1 m当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	1			
特殊作業員		人	2			
普通作業員		人	2			
推進機械損料		日	1			
引抜金具損料		組	1			
電力料		Kwh				表 - 1
発動発電機運転	45KVA	日	1			必要に応じて計上し その場合は電力料は 計上しない C - 1 - 1 - 1
クレーン付トラック運転	4t積,2.9t吊	時間	6.7			C - 1 - 1 - 2
計						1日当り
1 m当り						計 / 日当り引抜量

表 - 7 日当り引抜量

呼び径	日当り引抜量(m)
150 ~ 300	30

鋼製さや管方式

REVO推進機

Uモール工法

積算編

鋼製さや管方式 水平ボーリング1工程 鋼管削進工法 積算

Uモール工法 鋼管削進工法 水平ボーリング1工程

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
材料費		式	1			C - 1
鋼管削進工		式	1			C - 2
仮設備工		式	1			C - 3
直接工事費 合計						

C - 1号代価表 材料費

1式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
鋼管	呼び径	本				L = 1000mm
メタルクラウン	用	個				
塩ビ管	VU	本				
塩ビスペーサー	用	個				
塩ビソケット	用	個				
1式当り 計						

C - 2号代価表 鋼管削進工

1式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
管セット工		本				C - 2 - 1
管削進工		m				C - 2 - 2
残土処分工		m				C - 2 - 3
既設人孔到達工		箇所				C - 2 - 4
塩ビ管挿入工		m				C - 2 - 5
中詰注入工		m ³				(表 - 5)×延長(m) C - 2 - 6
1式当り 計						

C - 3号代価表 仮設備工

1式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
機械据付・撤去工		回				C - 3 - 1
機械据換工		回				C - 3 - 2
坑口工		箇所				C - 3 - 3
鏡切工		箇所				C - 3 - 4
刃口取付工		箇所				C - 3 - 5
刃口撤去工		箇所				C - 3 - 6
中詰注入設備据付・撤去工		回				C - 3 - 7
中詰注入設備据換工		回				C - 3 - 8
1式当り 計						

C - 2 - 1号代価表 管セット工

1本当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人				表 - 1
特殊作業員		人				表 - 1
普通作業員		人				表 - 1
鋼材溶接工		m				表 - 1 - 1 C - 2 - 1 - 1
クレーン付トラック運転	4t積,2.9t吊	時間				表 - 1 C - 2 - 1 - 2
諸雑費		式				
1本当り 計						

表 - 1 管セット工歩掛表

1本当り

種目	鋼管呼び径		
	350以下	400 450	500以上
世話役(人)	0.15	0.23	0.30
特殊作業員(人)	0.30	0.46	0.60
普通作業員(人)	0.15	0.23	0.30
クレーン付トラック運転(時間)	1.00	1.50	2.00

表 1 - 1 鋼管溶接長

1本当り

鋼管呼び径	150	200	250	300	350	400	450	500	550	600
鋼管溶接長(m)	0.52	0.68	0.84	1.00	1.12	1.23	1.44	1.60	1.78	1.92

C - 2 - 1 - 1号代価表 鋼材溶接工

1m当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.01			
溶接工		人	0.076			
普通作業員		人	0.021			
電機溶接機運転	エンジン付 250A	日	0.076			C - 2 - 1 - 1 - 1
溶接棒		kg	0.4			
諸雑費		式	1			溶接棒の30%
1m当り 計						

備考

1. 諸雑費は溶接棒金額の30%以内を上限として計上できる。
2. エンジン付き溶接機を使用する。

C - 2 - 1 - 1 - 1号代価表 電機溶接機運転

1日当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
軽油		ℓ				0.231L/kW.h x kW x 6.7h
電機溶接機損料	エンジン付 250A	日	1			kW
諸雑費		式	1			
1日当り 計						

C - 2 - 1 - 2号代価表 クレーン付トラック運転

1時間当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
軽油		ℓ				0.054L/kW.h x kW
特殊運転手		人				T =
クレーン付トラック損料	4t積,2.9t吊	時間	1			kW
諸雑費		式	1			
1時間当り 計						

備考

1. $T = \frac{\text{年間標準運転時間}}{\text{年間標準運転日数}}$
2. 労務歩掛は、建設省土木工事積算基準の建設機械運転労務による。

C - 2 - 2号代価表 管削進工

1 m当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	1			
特殊作業員		人	2			
普通作業員		人	1			
電力料		Kwh				表 - 2
発動発電機運転	KVA	日	1			必要に応じて計上し その場合は電力料は 計上しない C - 2 - 2 - 1
クレーン付トラック運転	4t積,2.9t吊	時間	6.7			C - 2 - 1 - 2
機械・器具損料		日	1			C - 2 - 2 - 2
諸雑費		式	1			
計						1日当り
1 m当り						計 / 日進量

表 - 2 1日当り必要電気量

機種	1日当り必要電力量(Kwh)
Uモ-ル1500	93
Uモ-ル2000	203

備考

電気類稼働率.....0.5
 1日当り稼働時間.....6.7時間
 Uモ-ル1500油圧ユニット.....27.5kw
 Uモ-ル2000油圧ユニット.....60.5kw
 従って、Uモ-ル1500 = 27.5 × 6.7 × 0.5 93kwh
 Uモ-ル2000 = 60.5 × 6.7 × 0.5 203kwh

C - 2 - 2 - 1号代価表 発動発電機運転

1日当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
軽油		ℓ				0.173L/kW.h × kW × 6.7h
発動発電機賃料	KVA	日	1			kW
諸雑費		式	1			
1日当り 計						

備考

Uモ-ル1500は45KVA、Uモ-ル2000は125KVAを用いる。

C - 2 - 2 - 2号代価表 機械・器具損料

1日当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
推進機械損料		日	1			機械損料一覧表
油圧ホース		組	1			使用器具損料一覧表
1日当り 計						

備考 推進機械損料は、運転日当りの運転時間(6.7時間)を乗じた損料とする。

C - 2 - 3号代価表 残土処分工

1m当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
ダンプトラック運転工	ダンプトラック t積 運搬距離 km	m ³	1			C - 2 - 3 - 1
処分費		m ³	1			
計						
1m当り						計×m当り掘削土量

- 備考**
1. ダンプトラックは原則として借り上げ方式とし、残土の積み込み形態、運搬形態に適した方法で積算する。
 2. ダンプトラックの車種及び台数は、1日当り掘削土量、仮置場の有無及び捨土に要する往復時間等を考慮して決めるものとする。数量は、1以上の正数とする。

C - 2 - 3 - 1号代価表 ダンプトラック運転工

1m³当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
軽油		ℓ				
一般運転手		人				
ダンプトラック損料		日	1			C - 2 - 3 - 1 - 1
タイヤ損耗費		時間				
諸雑費		式	1			
計						
1m ³ 当り						計/1日当り運搬土量

- 備考**
1. 標準としては、2t・4tダンプトラックの借り上げ方式とする。
なおこれにより難しい場合は、積み上げ方式とすることができる。
 2. 軽油、一般運転手の数量は、運転時間に応じて計上する。

表 - 3 ダンプトラックの車種と積載量

単位：m³

土質 \ 車種	4t車	2t車
砂・土砂	2.2	1.1
礫質土	2.0	1.0

表 3 - 1 ダンプトラック借り上げ基準

種 別	4t車		2t車	
	回数	運転時間	回数	運転時間
1日当たり掘削土量				
1.1 m ³ / 日以下			1	2
1.1 ~ 2.2 m ³ / 日	1	2	2	4
2.2 m ³ / 日以上	2	4	3	6

C - 2 - 3 - 1 - 1号代価表 ダンプトラック損料

1日当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
ダンプトラック		日	1	a		
ダンプトラック		時間	H	b		
1日当り 計						

備考

- a : 供用1日当り損料
- b : 運転1時間当り損料
- H : ダンプトラック1日当り実働時間

C - 2 - 4号代価表 既設人孔到達工

1 箇所当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.5			
特殊作業員		人	1			
普通作業員		人	0.5			
電力料		Kwh				表 - 2の1 / 2を計上
発動発電機運転	KVA	日	0.5			必要に応じて計上し その場合は電力料は 計上しない C - 2 - 2 - 1
推進機損料		日	0.5			
諸雑費		式	1			
1 箇所当り 計						

備考 既設人孔到達工は、必要に応じて計上する。

C - 2 - 5号代価表 塩ビ管挿入工

1 m当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	1			
特殊作業員		人	1			
普通作業員		人	2			
クレーン付トラック運転	4t積,2.9t吊	時間	6.7			C - 2 - 1 - 2
諸雑費		式	1			
計						1日当り
1 m当り						計 / 挿入日進量

C - 2 - 6号代価表 中詰注入工

1 m³当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.5			
特殊作業員		人	0.5			
普通作業員		人	1			
注入材		m ³	1			C - 2 - 6 - 1
グラウトポンプ損料	横型単筒 4.4kw	日	0.5			
グラウトホース損料	25mm × 20m	日	0.5			
グラウトミキサー損料	立型2槽 2.2kw	日	0.5			
電力料		Kwh				表 - 4の1 / 2を計上
発動発電機運転	KVA	日	0.5			必要に応じて計上し その場合は電力料は 計上しない C - 2 - 2 - 1
諸雑費		式	1			
1 m ³ 当り 計						

備考 中詰注入工に用いるグラウトポンプ、グラウトホース及びグラウトミキサーは上記機種を標準とする。但し、現場状況に応じて変更することができる。

表 - 4 1日当り必要電気量

機種	1日当り必要電力量(Kwh)
グラウトポンプ	14.8
グラウトミキサー	7.4
計	22.2

備考

電気類稼働率.....0.5
 1日当り稼働時間.....6.7時間
 グラウトポンプ.....4.4kw
 グラウトミキサー.....2.2kw
 従って、グラウトポンプ = 4.4 × 6.7 × 0.5 14.8kwh
 グラウトミキサー = 2.2 × 6.7 × 0.5 7.4kwh
 合計 14.8 + 7.4 = 22.2kwh

C - 2 - 6 - 1号代価表 中詰注入材

1 m³当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
セメント		t	0.5			
ベントナイト		kg	100			
水		m ³	0.8			
1 m ³ 当り 計						

表 - 5 中詰注入量

単位 : m³ / m

鋼管呼び径 塩ビ管呼び径	150	200	250	300	350	400	450	500	550	600
100	0.009	0.023	0.041	0.063	0.081	0.110	0.143	0.181	0.222	0.267
150		0.012	0.030	0.052	0.070	0.099	0.132	0.169	0.211	0.256
200			0.015	0.037	0.055	0.084	0.117	0.154	0.195	0.241
250				0.017	0.035	0.064	0.098	0.135	0.176	0.221
300					0.012	0.041	0.074	0.111	0.153	0.198
350						0.013	0.046	0.083	0.125	0.170
400							0.015	0.052	0.094	0.139
450								0.017	0.059	0.104
500									0.020	0.065

C - 3 - 1号代価表 機械据付・撤去工

1 回当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	2			
機械工		人	2			
普通作業員		人	2			
とび工		人	2			
電工		人	2			
クレーン付トラック運転	4t積,2.9t吊	時間	13.4			Uモール1500の場合 C - 2 - 1 - 2
トラッククレーン賃料	油圧式4.8 ~4.9t吊	日	2			Uモール2000の場合
1 回当り 計						

備考

- 1 . 1箇所の立坑から片発進する場合のみ計上する。
- 2 . Uモール1500はクレーン付トラックを用い、Uモール2000はトラッククレーンを用いる。

C - 3 - 2号代価表 機械据換工

1回当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	1			
機械工		人	1			
普通作業員		人	1			
とび工		人	1			
電工		人	1			
クレーン付トラック運転	4t積,2.9t吊	時間	6.7			Uモール1500の場合 C - 2 - 1 - 2
トラッククレーン賃料	油圧式4.8 ~4.9t吊	日	1			Uモール2000の場合
1回当り 計						

備考

1. 次スパンを前スパンと同一立坑内から発進する場合のみ計上する。
2. Uモール1500はクレーン付トラックを用い、Uモール2000はトラッククレーンを用いる。

C - 3 - 3号代価表 坑口工

1箇所当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
止水器		組				表 - 6
鋼材溶接工		m				表 - 6 C - 2 - 1 - 1
鋼材切断工		m				表 - 6 C - 3 - 3 - 1
普通作業員		人				表 - 6
クレーン付トラック運転	4t積,2.9t吊	時間				表 - 6 C - 2 - 1 - 2
諸雑費		式				
1箇所当り 計						

備考

坑口工は、立坑内への土砂の流入を防止するために設置するもので、必要に応じ計上する。なお、1推進区間の必要箇所数は、発進部及び到達部の2箇所となる。ただし、既設人孔到達工を計上する場合は1箇所のみとなる。

表 - 6 坑口工歩掛表

1箇所当り

呼び径	種目	止水器 (組)	鋼材溶接工 (m)	鋼材切断工 (m)	普通作業員 (人)	クレーン付トラック 運転時間 (時間)	摘 要
150		1	1.4	2.8	0.2	2.35	
200		1	1.6	3.2	0.3	2.68	
250		1	1.9	3.8	0.4	3.00	
300		1	2.1	4.2	0.5	3.35	
350		1	2.4	4.8	0.6	3.69	
400		1	2.6	5.2	0.7	4.00	
450		1	2.9	5.8	0.8	4.36	
500		1	3.1	6.2	0.9	4.69	
550		1	3.4	6.8	1.0	5.00	
600		1	3.6	7.2	1.1	5.36	

C - 3 - 3 - 1号代価表 鋼材切断工

1m当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.007			
溶接工		人	0.053			
普通作業員		人	0.020			
酸素		m ³	0.163			
アセチレン		kg	0.028			
諸雑費		式	1			アセチレンの30%
1m当り 計						

備考 諸雑費はアセチレン金額の30%以内を上限として計上できる。

C - 3 - 4号代価表 鏡切工

1 箇所当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
鏡切工		m				表 - 7 C - 3 - 4 - 1
1 箇所当り 計						

表 - 7 鏡切延長

1 箇所当り

種目	呼び径	150	200	250	300	350	400	450	500	550	600
延長(m)		0.85	1.0	1.5	1.8	2.0	2.3	2.6	2.9	3.2	3.5

C - 3 - 4 - 1号代価表 鏡切工

1 m当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人				表 - 8
溶接工		人				表 - 8
普通作業員		人				表 - 8
諸雑費		式				表 - 8
1 m当り 計						

表 - 8 鏡切工歩掛表

切断延長 1 m当り

種目	土留種類	ライナープレート・計量鋼矢板 2.7 ~ 3.2(mm)	鋼矢板	
			型・ケーシング	型
世話役(人)		0.006	0.007	0.008
溶接工(人)		0.051	0.057	0.059
普通作業員(人)		0.019	0.022	0.022
諸雑費		労務費の5%	労務費の10%	

C - 3 - 5号代価表 刃口取付工

1箇所当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人				表 - 9
特殊作業員		人				表 - 9
普通作業員		人				表 - 9
鋼材溶接工		m				表 - 9 - 1 C - 2 - 1 - 1
クレーン付トラック運転	4t積,2.9t吊	時間				表 - 9 C - 2 - 1 - 2
諸雑費		式	1			
1箇所当り 計						

表 - 9 刃口取付歩掛表

種目	鋼管呼び径			
	350以下	400 450	500 550	600
世話役(人)	0.08	0.10	0.13	0.15
特殊作業員(人)	0.16	0.20	0.26	0.30
普通作業員(人)	0.08	0.10	0.13	0.15
クレーン付トラック運転(時間)	0.50	0.66	0.83	1.00

表 9 - 1 刃口溶接長

1箇所当り

鋼管呼び径	150	200	250	300	350	400	450	500	550	600
刃口溶接長(m)	0.52	0.68	0.84	1.00	1.12	1.23	1.44	1.60	1.78	1.92

C - 3 - 6号代価表 刃口撤去工

1箇所当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人				表 - 10
特殊作業員		人				表 - 10
普通作業員		人				表 - 10
鋼材切断工		m				表 - 10 - 1 C - 3 - 3 - 1
クレーン付トラック運転	4t積,2.9t吊	時間				表 - 10 C - 2 - 1 - 2
諸雑費		式	1			
1箇所当り 計						

表 - 10 刃口撤去歩掛表

種目	鋼管呼び径			
	350以下	400 450	500 550	600
世話役(人)	0.08	0.10	0.13	0.15
特殊作業員(人)	0.16	0.20	0.26	0.30
普通作業員(人)	0.08	0.10	0.13	0.15
クレーン付トラック運転(時間)	0.50	0.66	0.83	1.00

表10 - 1 刃口切断長

1箇所当り

鋼管呼び径	150	200	250	300	350	400	450	500	550	600
刃口溶接長(m)	0.52	0.68	0.84	1.00	1.12	1.23	1.44	1.60	1.78	1.92

C - 3 - 7号代価表 中詰注入設備据付・撤去工

1回当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.5			
特殊作業員		人	0.5			
とび工		人	1			
普通作業員		人	0.5			
クレーン付トラック運転	4t積,2.9t吊	時間	3.35			C - 2 - 1 - 2
諸雑費		式	1			
1回当り 計						

備考 1箇所の立坑から片発進する場合のみ計上する。

C - 3 - 8号代価表 中詰注入設備据換工

1回当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.25			
とび工		人	0.25			
普通作業員		人	0.5			
クレーン付トラック運転	4t積,2.9t吊	時間	1.68			C - 2 - 1 - 2
諸雑費		式	1			
1回当り 計						

備考 次スパンを前スパンと同一立坑内から発進する場合のみ計上する。

既設管取付削進工法 積算

Uモール工法 既設管取付削進工法

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
材料費		式	1			C - 1
鋼管削進工		式	1			C - 2
仮設備工		式	1			C - 3
直接工事費 合計						

C - 1号代価表 材料費

1式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
鋼管	呼び径	本				L = 1000mm、鞘管
メタルクラウン	用	個				鞘管用
鋼管	呼び径	本				L = 1000mm、コア抜用
メタルクラウン	用	個				コア抜用
塩ビ管	VU	本				
塩ビスペーサー	用	個				
塩ビソケット	用	個				
既設管接続リング	用	個				
1式当り 計						

C - 2号代価表 鋼管削進工

1式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
管セット工		本				C - 2 - 1
管削進工		m				C - 2 - 2
残土処分工		m				C - 2 - 3
塩ビ管挿入工		m				C - 2 - 5
中詰注入工		m ³				(表 - 5)×延長(m) C - 2 - 6
既設管到達工		箇所				C - 2 - 7
コア抜き工		箇所				C - 2 - 8
既設管接続工		箇所				C - 2 - 9
1式当り 計						

C - 3号代価表 仮設備工

1式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
機械据付・撤去工		回				C - 3 - 1
機械据換工		回				C - 3 - 2
坑口工		箇所				C - 3 - 3
鏡切り工		箇所				C - 3 - 4
刃口取付工	鞘管	箇所				C - 3 - 5
刃口取付工	コア抜管	箇所				C - 3 - 5
刃口撤去工	コア抜管	箇所				C - 3 - 6
中詰注入設備据付・撤去工		回				C - 3 - 7
中詰注入設備据換工		回				C - 3 - 8
1式当り 計						

C - 2 - 7号代価表 既設管到達工

1箇所当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.5			
特殊作業員		人	1			
普通作業員		人	0.5			
電力料		Kwh				表 - 2の1 / 2を計上
発動発電機運転		日	0.5			必要に応じて計上しその場合は電力料は計上しない C - 2 - 2 - 1
推進機損料		日	0.5			
諸雑費		式	1			
1箇所当り 計						

C - 2 - 8号代価表 コア抜き工

1箇所当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	1			
特殊作業員		人	2			
普通作業員		人	1			
電力料		Kwh				
発動発電機運転		日	1			必要に応じて計上しその場合は電力料は計上しない C - 2 - 2 - 1
推進機損料		日	1			
諸雑費		式	1			
1箇所当り 計						

C - 2 - 9号代価表 既設管接続工

1箇所当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.5			
特殊作業員		人	0.5			
普通作業員		人	1			
諸雑費		式	1			
1箇所当り 計						



参考積算編

1. 機械運搬工

1-1. レボ立坑機の運搬について

C-8号代価表 機械運搬工（レボ立坑機）

1回当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
機械運搬工		式	1			C-8-1
積込・荷卸し工		式	1			C-8-2
1回当り 計						

備考 ケーシング運搬費は、ケーシング単価に含まれていますので、別途計上の必要はありません。

C-8-1号代価表 機械運搬工

1式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
10t積トラック		台	2			往路
10t積トラック		台	2			復路
1式当り 計						

備考 レボ立坑機は、分割搬入型立坑機でありますので、4t車5台（片道）による運搬も可能です。

C-8-2号代価表 積込・荷卸し工

1式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.50			
とび工		人	0.50			
普通作業員		人	1.00			
トラッククレーン賃料		日	0.50			
1式当り 計						

1 - 2 . レボ 立坑機の運搬について

C - 9号代価表 機械運搬工 (レボ 立坑機)

1回当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
機械運搬工		式	1			C - 9 - 1
積込・荷卸し工		式	1			C - 9 - 2
1回当り 計						

備考 ケーシング運搬費は、ケーシング単価に含まれていますので、別途計上の必要はありません。

C - 9 - 1号代価表 機械運搬工

1式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
10 t積トラック		台	1			往路
10 t積トラック		台	1			復路
1式当り 計						

備考 レボ 立坑機は、分割搬入型立坑機でありますので、4 t車3台(片道)または2 t車5台(片道)による運搬も可能です。

C - 9 - 2号代価表 積込・荷卸し工

1式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.50			
とび工		人	0.50			
普通作業員		人	1.00			
クレーン付トラック運転	積, t吊	時間	2.00			レボ 工法 積算編 C - 1 - 3
1式当り 計						

1 - 3 . Uモール推進機の運搬について

D号代価表 機械運搬工 (Uモール推進機)

1 回当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
機械運搬工		式	1			D - 1
推進管運搬工		式	1			D - 2
積込・荷卸し工		式	1			D - 3
1 回当り 計						

D - 1号代価表 機械運搬工

1 式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
t 積トラック		台	1			往路
t 積トラック		台	1			復路
1 式当り 計						

備考 Uモール1500は、4t積トラック1台(片道)、Uモール2000は、10t積トラック1台(片道)にて運搬する。

D - 2号代価表 推進管運搬工

1 式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
t 積トラック		台				片道
1 式当り 計						

備考 管材に適したトラックを用いる。

D - 3号代価表 積込・荷卸し工

1 式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.3			
とび工		人	0.3			
普通作業員		人	0.6			
クレーン付トラック運転	4t積,2.9t吊	時間	2.0			Uモール1500の場合
トラッククレーン賃料	油圧式4.8~4.9t吊	日	0.3			Uモール2000の場合
1 式当り 計						

備考 Uモール1500は、クレーン付トラックを用い、Uモール2000は、トラッククレーンを用いる。

2 . レボ工法用円形簡易覆工板設置撤去工

2 - 1 . レボ工法用円形簡易覆工板設置撤去工について

E 号代価表 レボ工法用円形簡易覆工板設置撤去工

1 式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
専用覆工板設置工		箇所				E - 1
専用覆工板撤去工		箇所				E - 2
専用覆工板開閉工		回				E - 3
専用覆工板賃料		式	1			E - 4
1 式当り 計						

備考 専用覆工板開閉工は、機械移設工の回数を計上します。

E - 1 号代価表 専用覆工板設置工

1 箇所当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.13			
特殊作業員		人	0.13			
普通作業員		人	0.25			
クレーン付トラック運転	t積, t吊	時間	1			レボ 工法 積算編 C - 1 - 3
諸雑費		式	1			
1 箇所当り 計						

E - 2 号代価表 専用覆工板撤去工

1 箇所当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.13			
特殊作業員		人	0.13			
普通作業員		人	0.25			
クレーン付トラック運転	t積, t吊	時間	1			レボ 工法 積算編 C - 1 - 3
諸雑費		式	1			
1 箇所当り 計						

E - 3号代価表 専用覆工板開閉工

1回当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.04			
特殊作業員		人	0.08			
普通作業員		人	0.04			
クレーン付トラック運転	t積, t吊	時間	0.33			レボ 工法 積算編 C - 1 - 3
諸雑費		式	1			
1回当り 計						

E - 4号代価表 専用覆工板賃料

1式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
専用覆工板賃料	用	ヶ月				専用覆工板賃料表
専用覆工板整備・修理費	用	枚				専用覆工板賃料表
1式当り 計						

2 - 2 . レボ工法用円形簡易覆工板の運搬について

F 号代価表 レボ工法用円形簡易覆工板運搬工

1 式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
専用覆工板運搬工		式	1			F - 1
積込・荷卸し工		枚				F - 2
1 式当り 計						

F - 1 号代価表 専用覆工板運搬工

1 式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
t 積トラック		台				往路
t 積トラック		台				復路
1 式当り 計						

備考 専用覆工板の重量を考慮してトラック台数を決定します。

F - 2 号代価表 積込・荷卸し工

1 枚当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.15			
とび工		人	0.15			
特殊作業員		人	0.3			
クレーン付トラック運転	t 積, t 吊	時間	1			レボ 工法 積算編 C - 1 - 3
1 枚当り 計						

3 . レボ工法用円形簡易覆工板用受桁設置撤去工

3 - 1 . レボ工法用円形簡易覆工板用受桁設置撤去工について

G号代価表 レボ工法用円形簡易覆工板用受桁設置撤去工

1式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
専用覆工板用受桁設置工		箇所				G - 1
専用覆工板用受桁撤去工		箇所				G - 2
専用覆工板用受桁賃料		式	1			G - 3
1式当り 計						

G - 1号代価表 専用覆工板用受桁設置工

1箇所当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.26			
特殊作業員		人	0.26			
普通作業員		人	0.5			
クレーン付トラック運転	t積, t吊	時間	2			レボ 工法 積算編 C - 1 - 3
路面すりつけ工	用	m				G - 1 - 1
諸雑費		式	1			
1箇所当り 計						

備考

路面すりつけ工の数量は、受桁の外周長とします。

1500は、5.660m 1800は、6.600m 2000は、7.230m

G - 1 - 1号代価表 路面すりつけ工

1 m当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
普通作業員		人	0.56			
計						10m当り
1 m当り 計						計 / 10m

G - 2号代価表 専用覆工板用受桁撤去工

1箇所当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.13			
特殊作業員		人	0.13			
普通作業員		人	0.25			
クレーン付トラック運転	t積, t吊	時間	1			レボ 工法 積算編 C - 1 - 3
諸雑費		式	1			
1箇所当り 計						

G - 3号代価表 専用覆工板用受桁賃料

1式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
専用覆工板用受桁賃料	用	ヶ月				専用覆工板用受桁賃料表
1式当り 計						

3 - 2 . レボ工法用円形簡易覆工板用受桁の運搬について

H号代価表 レボ工法用円形簡易覆工板用受桁運搬工

1式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
専用覆工板用受桁運搬工		式	1			F - 1
積込・荷卸し工		枚				F - 2
1式当り 計						

H - 1号代価表 専用覆工板用受桁運搬工

1式当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
t積トラック		台				往路
t積トラック		台				復路
1式当り 計						

備考

専用覆工板用受桁の重量を考慮してトラック台数を決定します。

H - 2号代価表 積込・荷卸し工

1枚当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
世話役		人	0.15			
特種作業員		人	0.15			
普通作業員		人	0.3			
クレーン付トラック運転	t積, t吊	時間	1			レボ 工法 積算編 C - 1 - 3
1枚当り 計						

4 . 立坑築造工における産業廃棄物処分工について

産業廃棄物処理費は、産業廃棄物処理業者の見積によるものとする。
以下に参考歩掛を掲載する。

I号代価表 汚泥吸排車運転

1 m³当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
軽油		ℓ				0.054L/kW.h × kW
一般運転手		人				T =
汚泥吸排車損料	3.1~3.5t積	時間	1			kW
諸雑費		式	1			
計						1時間当り
1 m ³ 当り						計 / 1時間当り運搬量

備考

1 . 汚泥処理 1 時間当り運搬量

$$V = 60 \div C_m \times q \times E$$

V : 1 時間当り運搬量 (m³ / 時間)

q : 積載量 (m³ / 台) (表 - 1)

E : 作業効率 (0.9 とする)

C_m : 1 サイクルの所要時間 (分)

$$C_m = L \div (T_1 + T_2 + T_3)$$

L : 片道運搬距離 (km)

: 運搬状況による係数 (表 - 2)

T₁ : 吸込時間 (分) (表 - 1)

T₂ : 吐出し時間 (分) (表 - 1)

T₃ : 準備時間 (分) (表 - 1)

$$2 . T = \frac{\text{年間標準運転時間}}{\text{年間標準運転日数}}$$

3 . 労務歩掛は、建設省土木工事積算基準の建設機械運転労務による。

表 - 1 . 積載量と吸排時間

汚泥吸排車積載量		軽油	吸排時間(分)		
(t)	(m ³)	ℓ / 時間	T ₁	T ₂	T ₃
3.1~3.5	3.1	7.36	15	15	20

表 - 2 . 運搬状況による係数 ()

状況の区分		
DID区間率が30%以上の地区を、 昼間運搬する場合	DID区間率 70%以上	5.8
	DID区間率 70%未満30%以上	5.3
上記以外の運搬の場合		4.8

備考

1 . 自動車専用道路を利用する場合は、別途考慮する。

2 . DID区間率 = DID区間 ÷ 運搬距離 × 100 (%) とする。

5 . ケーシング立坑築造工における残土処分工について

ケーシング立坑築造工では掘削作業の独立進行が不可能なため、ダンプトラックの待ち時間が通常の土工よりも長くなると共に、1日の運搬土量が掘削土量であるため比較的量が少ない。そのため、立坑掘削速度に見合った車種の借り上げ方式を標準とする。

以下に参考歩掛を掲載する。

J号代価表 残土運搬工（ダンプトラック運搬工）

1 m³当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
ダンプトラック運搬費	t、km	台				J - 1
計						1日当り
1 m ³ 当り						計 / 1日当り掘削土量

備考

- 1日 of テレスコピック式クラムシェル of 標準掘削土量は、表 - 3 を参照。
- ダンプトラック借り上げ台数は、運搬土量、処分地までの運搬経路の距離や交通事情等を考慮して、車種及び往復回数を決定する。車種及び往復回数が決定したならば、表 - 4 より1台当りの積載土量を用いて、次式により借り上げ台数を計算する。

$$\text{借り上げ台数} = \frac{\text{1日の運搬土量 (= 掘削土量)}}{\text{車種に応じた積載土量} \times \text{往復回数}}$$

J - 1号代価表 ダンプトラック運転費

1台当り

種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
軽油		ℓ				
一般運転手		人				
ダンプトラック損料		供用日				
タイヤ損耗費		供用日				
諸雑費		式	1			
1台当り 計						

備考

数量については、建設省下水道工事積算基準の機械運転単価表の指定事項による。

表 - 3 . テレスコピック式クラムシエルの標準掘削土量

バケット容量(m ³)	0.20	0.25	0.30	0.40
標準掘削土量(m ³ /日)	12.4	15.5	18.6	24.7

表 - 4 . ダンプトラックの車種と積載量

土質 \ 車種	4 t 車	2 t 車
普通土	2.2	1.1
礫質土、硬質土	2.0	1.0